

「過ぎてしまえば一番幸せ」期〈子育て前期〉

対象 川尻公民館子育て講座 0～2歳児の子をもつ親 8名

買って 買って！！  
～さあ困った！ あなたなら？～

(ねらい) 子どもの自己主張に対して子どもの気持ちを受け止めながら、いろいろな対応の仕方を考える。

(準備物) 公民館・・・名札・筆記用具

ファシリ・・・テキスト・アンケート用紙・付箋・模造紙・マジック

時 間	アクティビティの展開例	留 意 点	備 考
	名札をつける。	・和やかな雰囲気作りに配慮する。	スケジュール 板書
10:15～	自己紹介(参加者・ファシリテーター) ワークの主旨・ルール説明(表紙を見ながら)	・写真を撮るなら了解を得る。 ・みんなが主役・みんなが先生である事を伝える。	
10:20～ (10分)	アイスブレイク ジャンケンゲーム ・2人組になってテレパシージャンケンをする。(3回勝負) ・2人組みになって、ジャンケンをして、3回勝った人から並んでもらう 場が和んだら2グループに分ける。 グループ内で自己紹介をする。	・場を和ませます。	筆記用具 テキストを配る用意をする。
10:30～ (20分)	〈エピソードを読みましょう〉 エピソードを読み上げる。 〈考えましょう〉に記入する。  (様子を見てピンと来ないようなら・・・) 子どもの自己主張で困ったことを付箋に書き出す。(ブレインストーミング) 仲間分けをし、みんなで共有できるエピソードを絞り込む。	・3つの約束〈発言の平等・人の発言を肯定的に聞く・守秘義務〉をみんなで共有する。  ・年齢が低い子が多いので、参加者の反応を見ながら割愛、付け足しをしていく。 ・以降のワークのエピソードをみんなで共有できるものにする。	付箋 マジック 模造紙
10:50～ (20分)	〈考えましょう・出し合ひましょう〉 各自で記入する。 グループ内で発表しあう。	・原因を話し合い、思いつくままに付箋に書き出す。 ・対処法を書き出し、みんなで話し合う。	
11:10～	意見交換 グループごとに意見を発表する。 〈さらに考えましょう〉 表をみながら自分のよく使う対処法など自由に話し合う。 〈学習を振り返りましょう〉	・これぞと思う対処法を発表しあう。 ・参加者の様子にあわせて十分交流できる時間を取る。	
11:30～	自分が今後取り組もうと思うことを1つずつ書き出す。		
11:35～	一人一言(時間短縮のため割愛する)	・今日の感想を一言	
11:40～	アンケート記入後自由解散		